

## 貯蔵設備明細書(容器)

(貯蔵能力が500kgを超え1,000kg未満のもの)

- 1 液化石油ガス設備工事を行った事業所の名称
  
- 2 液化石油ガス設備工事に従事した液化石油ガス設備士の氏名等  
設備士の氏名：  
免状番号：  
直近の設備士講習受講年月日  
(免状交付を受けてから第1回講習期限に至っておらず、講習を受講していない者にあつては免状交付年月日)  

講習受講	免状取得	年	月	日
------	------	---	---	---
  
- 3 設備の所有者又は占有者の氏名又は名称
  
- 4 設備の所在地
  
- 5 当該設備の使用目的
  
- 6 貯蔵設備の貯蔵能力  
容器：            kg x            本 =            kg
  
- 7 火気等との距離  
屋外の火気等の有無  
有            無  
┌ 火気等の種類：  
├ 火気等までの距離：            m  
└ 火気等との距離が2m以上ない場合の隔壁  
    (漏えいしたLPガスが火気の方に流動することをさへぎる措置)  
    ┌ 材料：  
    ├ 高さ：            m  
    └ 幅：            m
  
- 8 容器の設置場所等  
屋外の容器置場内(壁で囲まれているもの)            屋外  
┌ 容器置場の場合の滞留しない措置等：床面に接する換気口を\_\_\_\_\_方向\_\_\_\_\_力所に設置
  
- 9 充てん容器等の腐食防止措置  
措置内容：
  
- 10 充てん容器等の常に40度以下に保つ措置  
措置内容：
  
- 11 充てん容器等の転落、転倒等による衝撃及びバルブ等の損傷を防止する措置  
措置内容：